

35期(2016年10月期)第2四半期 業績と中期計画

代表取締役 堂山 道生

平成28年7月14日

株式会社システムディ



システムディ会社説明会
於：大阪銀行協会本館

(2016年4月30日現在)

社名	株式会社 システムディ
代表者	代表取締役 堂山 道生
創業	1984年8月14日
資本金	4億8426万円
役員・従業員数	224名(内シンク9名、新公会計研究所10名)
事業内容	特定業種向けのパッケージシステムの開発・販売
取引銀行	三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、滋賀銀行、京都銀行
発行済株式数	3,249,000株
株主数	1,959名
資格	ISMS認証(ISO 27001)、プライバシーマーク付与認定
所在地	本社 : 〒604-8172 京都市中京区烏丸通り三条上る 東京支社: 〒105-0012 港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル6F
主要顧客	NTT東日本、NTT西日本、NEC、富士通-富士電機、日本事務器、大塚商会、京セラ丸善SI、大学、フィットネスクラブ、自治体、民間企業 他
主要仕入先	マイクロソフト、富士通、NEC、トレンドマイクロ 他

パッケージソフトを核とした

Value & Volume Business

Value Business

大規模事業体

大手民間企業、有名総合大学、
都道府県、政令指定都市、
大規模フィットネスクラブ

カスタムメイド

パッケージソフト

サポート
メンテ
機能追加
バージョンアップ
リプレイス対応

Volume Business

小規模事業体

中小企業、専門学校、
単科大学、町村自治体、
小規模スポーツ施設

クラウドサービス

35期(2016年10月期)の目標
売上3,361百万円、経常利益306百万円

中期計画(3ヶ年計画)の最終年中間期、計画通りの業績を達成

**上半期の売上は1,500百万円で前年比103%で増収
経常利益は特需のあった前年と比べ減益となったが、
計画通りの126百万円を計上**

**ストック収入(サポート・クラウドサービス収入)が522百万円で前年同期比115%
安定した経営基盤を拡大**

**先行事業は、Value & Volume Business を
着実に推し進め、引き続き全社業績を牽引**

**新規事業の公教育・公会計ソリューション事業はともに
採算ラインに手が届き、下半期以降に飛躍**

2016年度10月期第2四半期 決算概要

■ 損益計算書

JASDAQ
3804



当初計画比

(単位: 百万円)

	2016年10月期 計画値	2016年10月期第2四半期			
		計画値	実績	計画増減	計画比 (%)
売上高	3,361	1,802	1,500	△ 301	83.3
売上総利益	1,271	583	570	△ 13	97.7
営業利益	314	129	130	1	101.0
経常利益	306	124	126	1	101.3
当期純利益	260	82	81	△ 1	98.6

前年同期比

(単位: 百万円)

	2015年10月期 第2四半期	2016年10月期第2四半期		
		実績	前年増減	前年同期比 (%)
売上高	1,450	1,500	49	103.4
売上総利益	609	570	△ 38	93.6
営業利益	210	130	△ 79	62.2
経常利益	206	126	△ 79	61.3
当期純利益	130	81	△ 48	62.5

貸借対照表

JASDAQ
3804



(単位: 百万円)

		2015年10月期	2016年10月期第2四半期	
			実績	増減額
資産合計	流動資産	1,831	2,106	275
	固定資産	1,776	1,722	△ 53
		3,608	3,829	221
負債合計	流動負債	1,308	1,453	145
	固定負債	668	675	7
		1,976	2,129	152
純資産合計		1,631	1,700	68
負債純資産合計		3,608	3,829	221

■ キャッシュ・フロー計算書

JASDAQ
3804



(単位: 百万円)

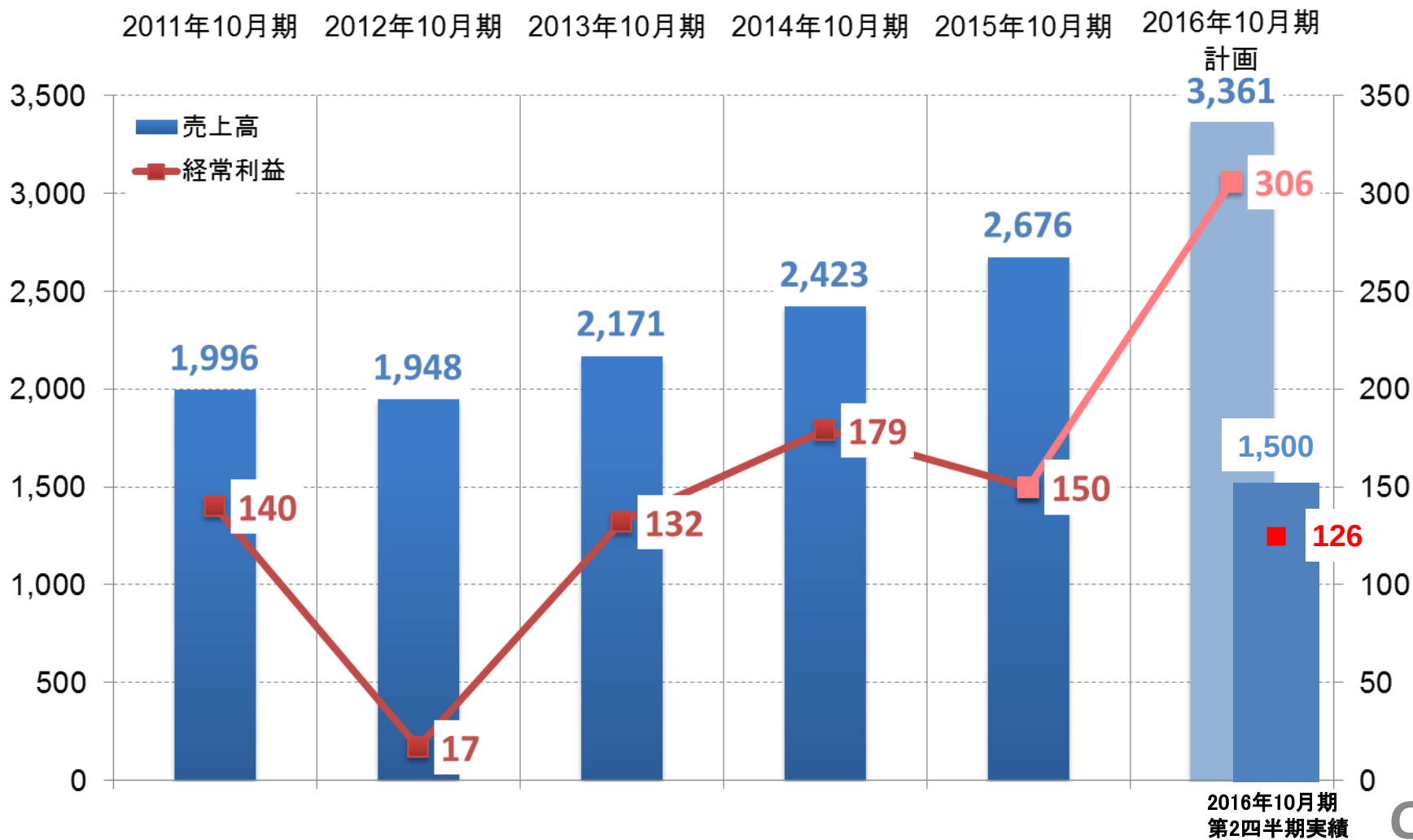
		2015年10月期第2四半期	2016年10月期第2四半期
	営業活動によるキャッシュ・フロー	68	△ 3
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 81	△ 124
フリー・キャッシュ・フロー		△ 12	△ 128
財務活動によるキャッシュ・フロー		111	301
現金及び現金同等物の増減額		99	172
現金及び現金同等物の期首残高		320	385
現金及び現金同等物の期末残高		419	558

売上高・経常利益の推移

JASDAQ
3804



(単位:百万円)



■ 収益性・安定性に関する指標の推移

JASDAQ
3804



	2011年10月期	2012年10月期	2013年10月期	2014年10月期	2015年10月期	※2016年10月期 予想
1株当たり当期純利益 (EPS)	7.6円	-58.2円	40.7円	57.0円	44.8円	80.2円
自己資本当期純利益率 (ROE)	1.8%	-14.5%	10.5%	13.1%	9.3%	13.8%
総資産経常利益率 (ROA)	5.4%	0.7%	4.8%	5.8%	4.4%	6.7%
売上高営業利益率	7.6%	1.4%	6.5%	7.8%	5.9%	9.3%
自己資本比率	51.9%	48.2%	43.7%	47.5%	45.2%	48.8%
1株当たり純資産 (BPS)	439.4円	366.8円	406.9円	461.0円	502.6円	579.8円

システムディのパッケージビジネス

パッケージソフトによるトータルソリューションの提供

完全注文生産(オーダーメイド)

一般のパッケージソフト (レディメイド)

あらかじめプログラムされたソフトウェアがCD-ROMやDVDなどの記憶メディアに記録され、梱包された状態で販売されている既成の市販パッケージソフトウェア

システムディの自社パッケージによる トータルソリューション (イージーオーダー)

自社開発のパッケージソフトをベースに、顧客の業務上の課題を解決し要求をカスタマイズして、提案から導入・保守まで総合的にサポートするサービス

■ 業種特化パッケージの優位性

JASDAQ
3804



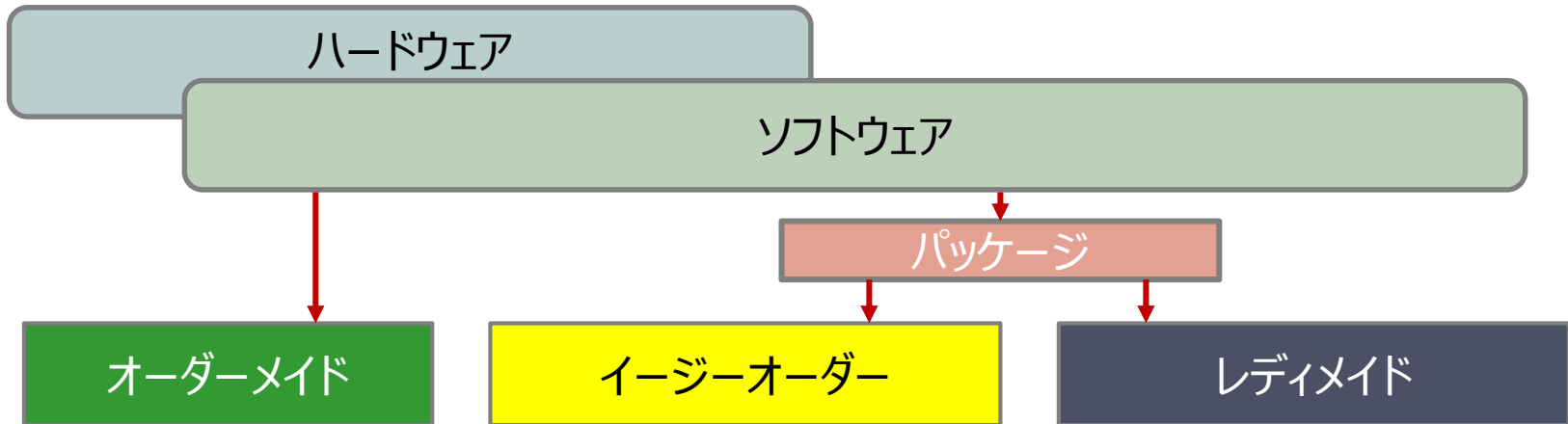
	コスト	カスタマイズ	機能性	総合性	システム更新
オーダーメイド ソフト	× 高価	○ 可能	△ 顧客要望次第	△ 顧客要望次第	× 再構築が必要
レディメイド パッケージ	○ 安価	× 不可能	× 狭く、浅い	× 部分対応	○ バージョンアップ
業種特化の イージーオーダー パッケージ	○ リーズナブル	○ 可能	○ 業界標準を装備	○ 業種総合性	○ バージョンアップ

■ システムディの事業領域

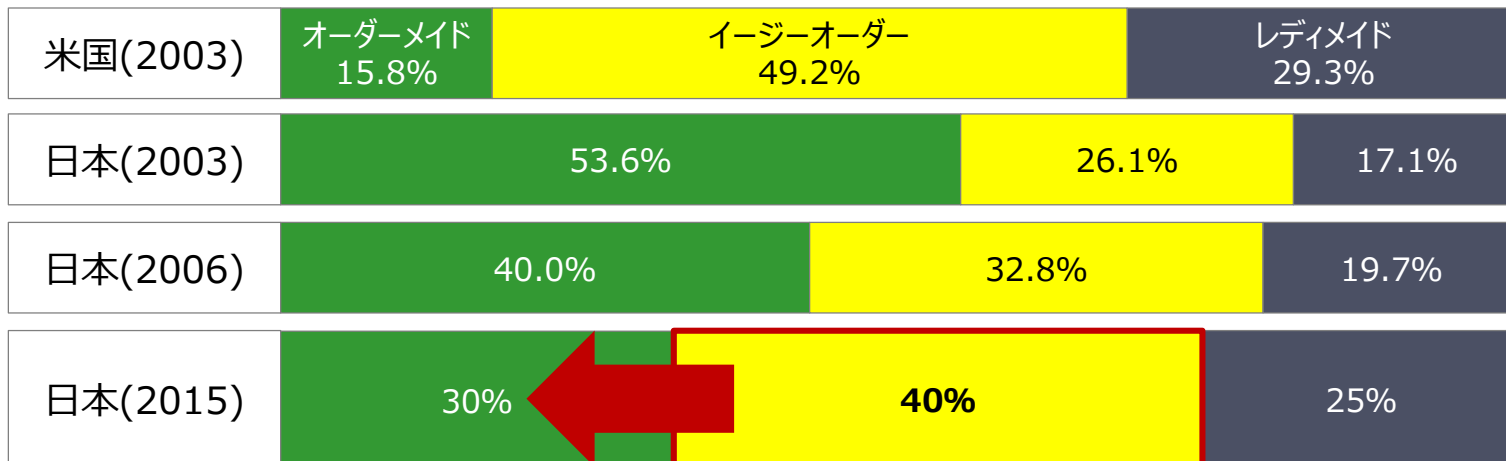
JASDAQ
3804



■ システムディは業種に特化したパッケージの開発・販売を事業領域とし、ユーザの要求に基づき必要なカスタマイズを加えてイージーオーダーソフトとして提供します。



■ パッケージソフトウェアの使用比率



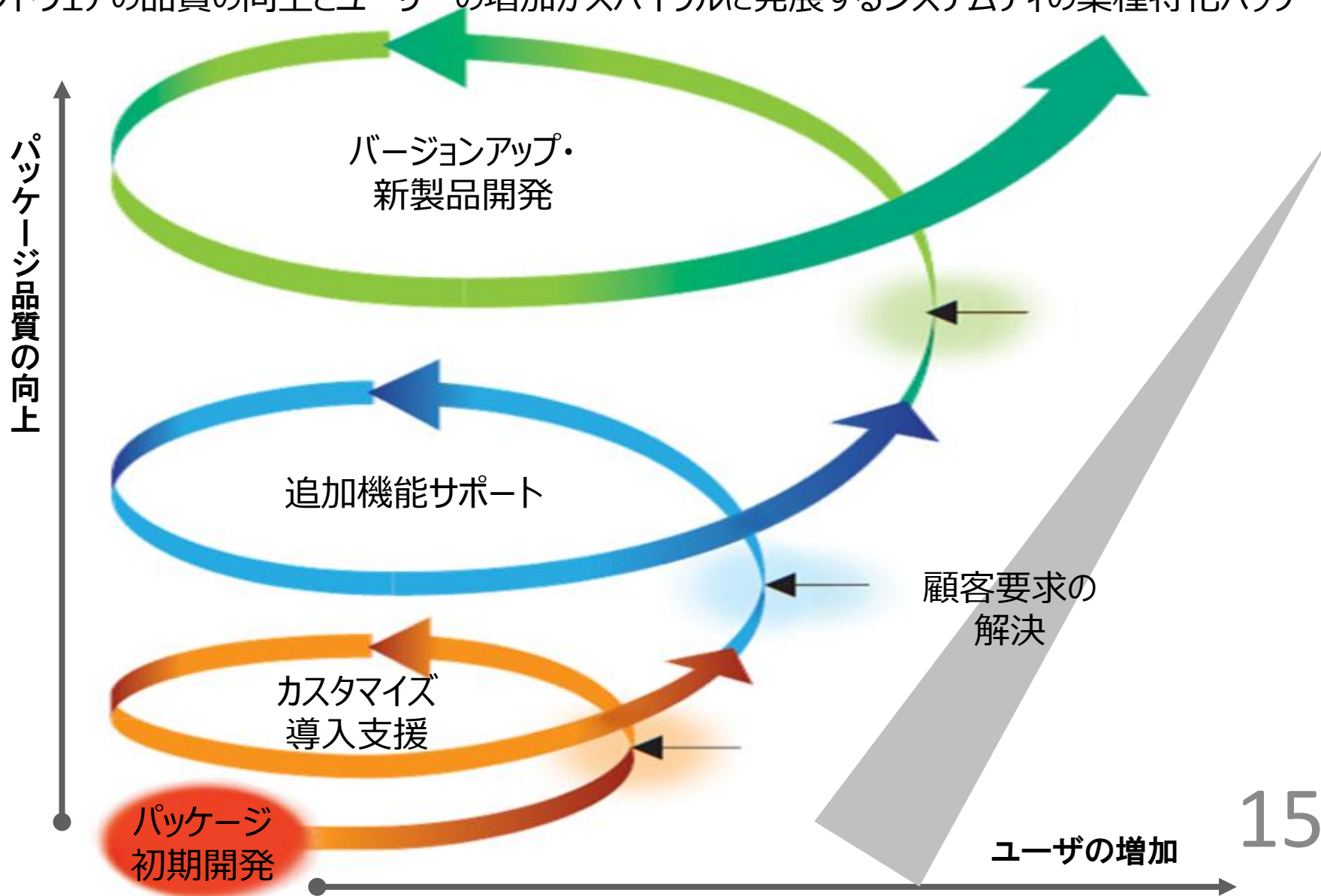
総務省「情報通信白書」(2006年版)をベースに当社で作成

■ システムディのパッケージは進化する

JASDAQ
3804



ソフトウェアの品質の向上とユーザーの増加がスパイラルに発展するシステムディの業種特化パッケージ

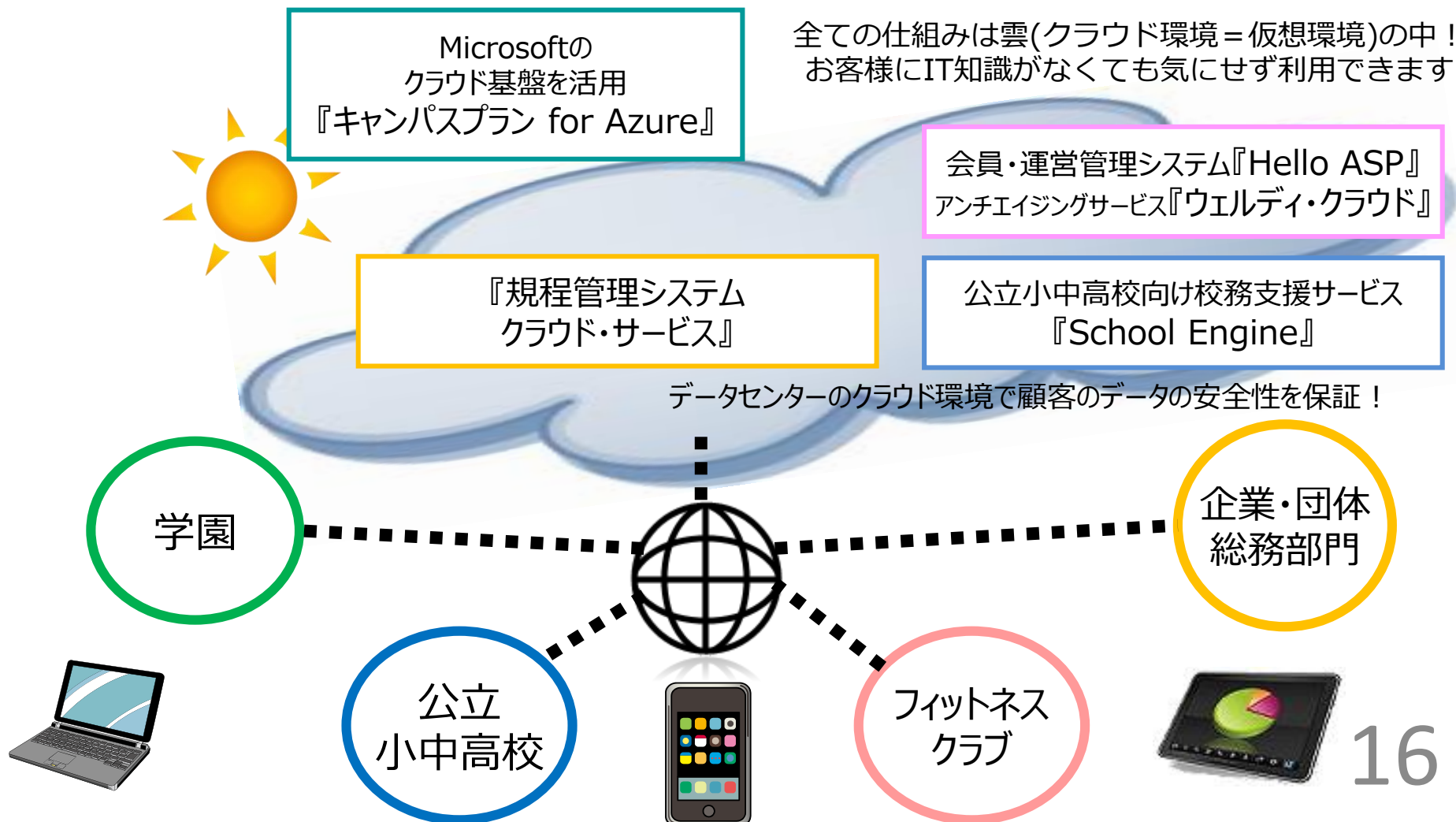


■ システムディのクラウドへの取り組み

JASDAQ
3804



クラウドソリューションとは…お客様はネット経由でシステムを利用するだけ！
サーバ等の設備・保守、セキュリティ対策はクラウド（雲）の彼方で



中期計画の達成に向けて

ー 各事業部の取り組み

■ 各事業部の取り組み — 1. 学園ソリューション事業

JASDAQ
3804



学園運営をトータルに支援する学園情報管理システム『キャンパスプラン』

- 学校業務の全てを網羅したパッケージシステムをラインアップ。
- 少子化対策の一環として、学生・生徒から、保護者、教職員に至るまで、徹底したサービスをクラウドにより提供。
- 大規模大学を獲得しつつ、中小規模学園の経営強化の支援となるサービスを提供し、さらなるシェアの拡大を目指す。



学務系サービス

学生募集、入試管理、
学生管理、成績管理、
学納金管理、就職管理、
進路指導

法人系サービス

学校法人会計、予算編成、
備品・固定資産、
給与・人事、科研費、
寄附金管理

Webサービス

ポータル、
Web履修、Web願書、
Webシラバス、
Web給与明細

◆ 主な導入先

日本大学、帝京大学、中央大学、上智大学、成蹊大学、日本女子大学、近畿大学、宮城大学、東京都市大学、フェリス学院大学、桃山学院大学、大阪経済大学、京都文教大学、北星大学、埼玉医科大学、大阪医科大学、滋賀医科大学、札幌医科大学、聖路加看護学園、東京藝術大学、千葉保健医療大学、文化服装学院、國學院大學久我山高校、横浜清風高校、等

全国**931**の学園に導入

保護者向け
BtoBtoCサービス

『アンシンサイト』

New

スポーツ施設の運営支援システム『Hello Ex』 & アンチエイジングサービス『Weldy Cloud』

- フィットネスクラブ、公共体育施設、スポーツジム、テニススクール等に『Hello EX』『Hello ASP』『すこやか Hello』を展開。
- 介護予防・健康増進事業にアンチエイジングサービス『Weldy Cloud』を提供。

スポーツ施設 運営支援



介護予防・健康増進



◆主な導入先

— 全国743の施設に導入済 —

【民間スポーツ施設】東急スポーツオアシス、マックススポーツ、ヴェルディ、メガロス、トータルワークアウト、コナミスポーツ&ライフ、関西テレビライフ、テニスラウンジ、鶴見緑地乗馬苑 他

【自治体・公共団体】有明スポーツセンター、京都テルサ、尼崎市スポーツ振興事業団、港区スポーツふれあい文化健康財団、ゆめパレアむこう、家原大池体育館、郡上市総合SC 他

【民間企業】トヨタ自動車、あべのハルカス、スポーツオーソリティ、なめがたファーマーズヴィレッジ 他

■ 各事業部の取り組み — 3. ソフトエンジニアリング事業

JASDAQ
3804



民間企業・公益法人・学校法人等の法令遵守、事業防衛、提携促進を支援

- 業務に特化したパッケージシステムを武器に、民間企業、公益法人、学校法人に対してソリューションを展開。
- 業種に特化したサービスの手始めに、金融機関向け規程管理システム・契約書作成・管理システムを開発、営業展開中。

■ 『規程管理システム』

■ 『契約書作成・
管理システム』

■ 『マニュアル作成・
管理システム』

■ 『承認・決裁
Webフローシステム』



企業・学園・公益法人の**コンプライアンス・**
コーポレートガバナンス支援製品で事業展開



248の民間企業・公益法人に導入

国公立の小・中・高校向け校務支援システム『School Engine』

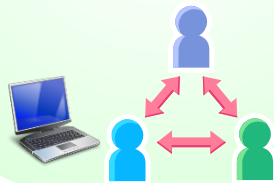
- 都道府県（公立高校）に対して圧倒的なシェアを確保し、デファクトスタンダードの地位を確立。
- 全国の市町村立の小・中学校（約30,000校）にクラウド展開。

スクール エンジン School Engine

学校、生徒、保護者、自治体・教育委員会を
国内初のクラウド型サービスで繋ぎます

■ グループウェア

学校専用グループウェア。学校や教育委員会での**情報共有**や**効果的なコミュニケーション**を実現。



■ 校務支援

児童生徒情報・成績・出欠・進路・保健管理

生徒情報の**統合管理**と**校務事務の効率化**



■ メール連絡網

携帯電話で学校情報を保護者へ伝達。自治体・教育委員会との**広域連絡網**の構築。



(2016年4月30日現在)



主な導入先

《高等学校》

岩手県教育委員会	埼玉県教育委員会	山梨県教育委員会	石川県教育委員会
静岡県教育委員会	兵庫県教育委員会	和歌山県教育委員会	広島県教育委員会
香川県教育委員会	高知県教育委員会	福岡県教育委員会	宮崎県教育委員会
沖縄県教育委員会	京都市教育委員会	堺市教育委員会	13県+2市 486校導入

《小・中学校》

匝瑳市教育委員会	南足柄市教育委員会	松田町教育委員会	中井町教育委員会
大井町教育委員会	鯖江市教育委員会	敦賀市教育委員会	忍野村教育委員会
岡谷市教育委員会	三島市教育委員会	函南町教育委員会	御前崎市教育委員会
菊川市教育委員会	磐田市教育委員会	綾部市教育委員会	福知山市教育委員会
京丹後市教育委員会	河内長野市教育委員会	三田市教育委員会	境港市教育委員会
府中市教育委員会	西条市教育委員会	松山市教育委員会	宗像市教育委員会
志免町教育委員会	霧島市教育委員会	26市町村 500校導入	

自治体向け地方公会計ソフト『PPP(トリプル・ピー)』

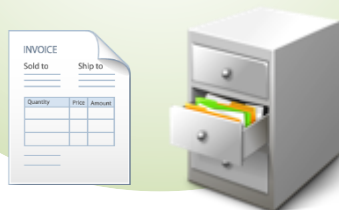
- 『PPP Ver.5 新統一基準対応版』 競合他社に先駆けて完成。
- 2017年度中の新公会計対応完了に向け、営業体制を強化。
- 1,789自治体、1,348関連公共団体を対象。

自治体会計が、**現金主義・単式簿記**
から**発生主義・複式簿記**へ移行

■ 公共施設マネジメント

『固定資産台帳システム』

公会計制度の新統一基準に完全対応、各種資産管理台帳と連携し、**固定資産台帳の整備から更新、管理**までオールインワンで対応するソフト。



■ 地方公会計ソフト

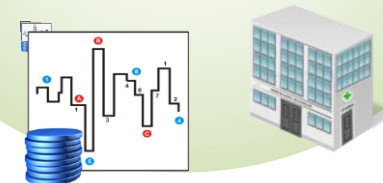
『PPP(トリプル・ピー)』

自治体会計(現金主義・単式簿記会計)を**発生主義・複式簿記**に基づいて、**公会計財務諸表と固定資産台帳**を作成するソフト。



『PPP』の活用

経営計画シミュレーションや財務諸表の**詳細な分析**を行い、住民参加による財政計画を策定。



(株) 新公会計研究所と共に、危機的な自治体会計を抜本的に改革し、明瞭で健全な財政を実現！老朽化した施設、インフラの再整備を推進。

各事業部の取り組み — 5. 公会計ソリューション事業

JASDAQ
3804



■ PPP 導入実績

(2016年4月30日現在)

240自治体が導入

[北海道]	北海道															
	青森															
[岩手県]	秋田															
	山形															
[宮城県]	石川															
	新潟															
[秋田県]	福井															
	富山															
[山形県]	長野															
	群馬															
[福島県]	栃木															
	茨城															
[茨城県]	群馬															
	埼玉															
[群馬県]	東京															
	千葉															
[埼玉県]	神奈川															
	和歌山															
[千葉県]	和歌山															
	和歌山															
[東京都]	和歌山															
	和歌山															
[神奈川県]	和歌山															
	和歌山															
[静岡県]	和歌山															
	和歌山															
[愛知県]	和歌山															
	和歌山															
[三重県]	和歌山															
	和歌山															
[山梨県]	和歌山															
	和歌山															
[南アルプス市]	和歌山															
	和歌山															

保険薬局レセコン・POSレジシステムなど多彩なシステムで保険薬局業務を支援

■『薬歴情報電子ファイル』及び、新商材・医薬品過誤防止システム『GOHL PICKING』による既存ユーザの深耕と、新規ユーザの獲得に向け全国展開。

■ 薬局向けレセコン 『GOHL2』／『OKISS』

「簡単な操作性」と「安価に導入いただけるシステム」をテーマに開発したレセコンシステム



■ 保険薬局POSレジシステム『GOHL POS』

Windowパソコンでお使いいただける汎用性の高いPOSレジシステム



■ 医薬品過誤防止システム『GOHL PICKING』 **New**

レセコンで入力された処方せんデータをもとに、調剤棚よりピッキングした医薬品のバーコードを照合して、医薬品のピッキングミス防止するシステム



■ 保険薬局向け薬歴情報システム『薬歴情報電子ファイル』

わかりやすく簡単に使える、電子薬歴ガイドラインの基準を満たした電子薬歴システム



■ 『介護保険請求オプション』

『GOHL2』／『OKISS』から介護給付関係書類を簡単に作成し、請求業務の負荷を軽減



◆ 主な導入先 全国約1,212の調剤薬局に導入済

中期3ヶ年計画の現状と見通し

パッケージソフトを核とした Value & Volume Business

Value Business

大規模事業体

大手民間企業、有名総合大学、
都道府県、政令指定都市、
大規模フィットネスクラブ

カスタムメイド

パッケージソフト

サポート
メンテ
機能追加
バージョンアップ
リプレイス対応

Volume Business

小規模事業体

中小企業、専門学校、
単科大学、町村自治体、
小規模スポーツ施設

クラウドサービス

35期(2016年10月期)の目標
売上3,361百万円、経常利益306百万円

Value Business の実績と今後の拡大

学園ソリューション事業

■日本大学 ■帝京大学 ■中央大学
■上智大学 ■近畿大学 他

ウェルネスソリューション事業

■トヨタ自動車 ■メガロス
■東急スポーツオアシス 他

ソフトエンジニアリング事業

■川重商事 ■電通 ■NHK
■エバラ食品 ■江崎グリコ 他

公教育ソリューション事業

■埼玉県、静岡県、兵庫県を始めとする13県
■京都市、堺市の2指定都市

公会計ソリューション事業

■静岡県 ■新潟県 ■広島県
■奈良県 ■山形県 ■品川区 他

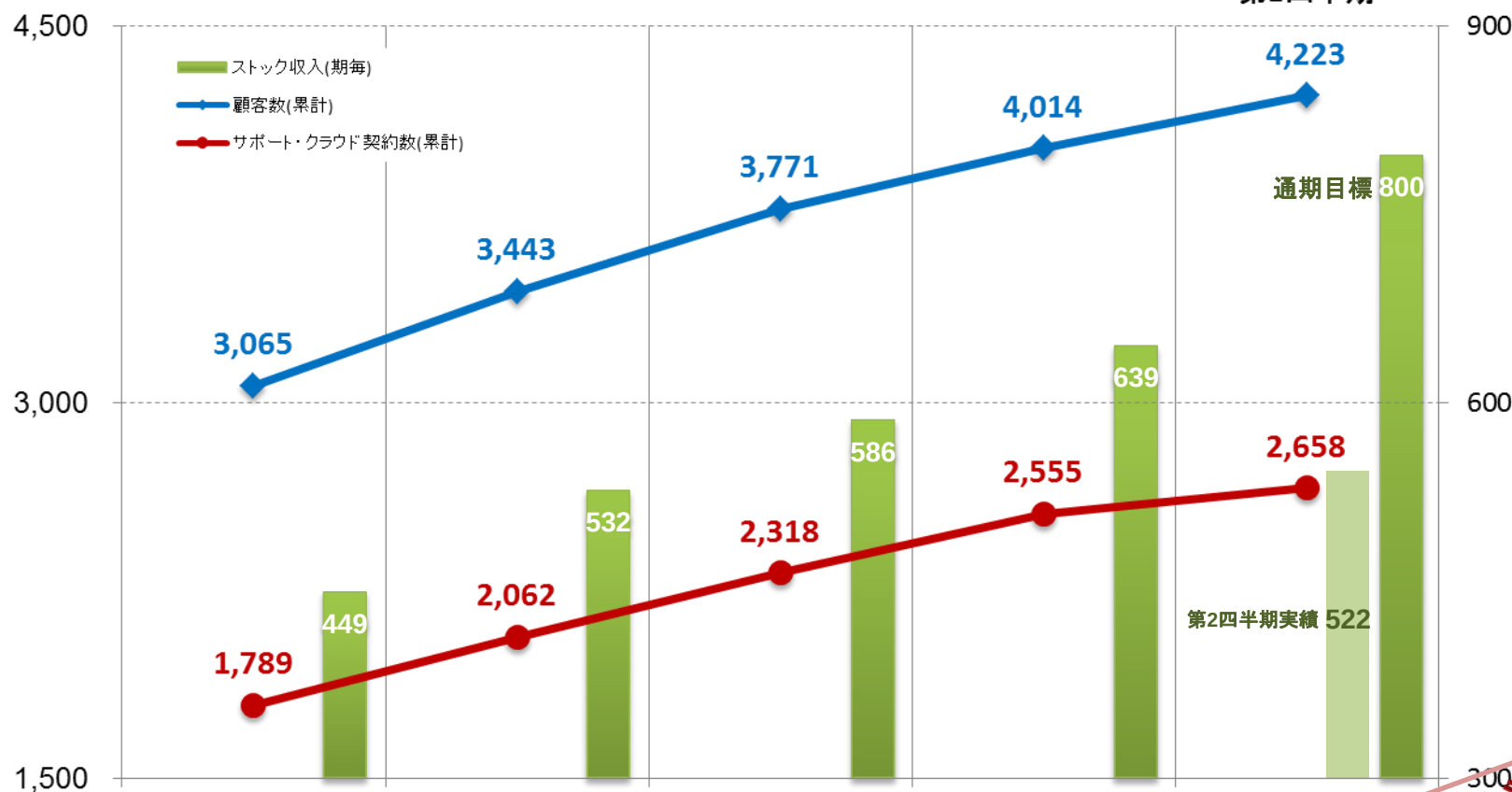
Value Business により、

- ・ 大手民間企業
- ・ 有名総合大学
- ・ 都道府県
- ・ 政令指定都市、特別区
- ・ 大型スポーツ施設
- ・ 大規模体育館

のユーザ獲得をさらに推し進める。

Volume Business の伸張

2012年10月期 2013年10月期 2014年10月期 2015年10月期 2016年10月期
第2四半期



顧客数増加

サポート・クラウド増加

ストック収入増加

事業基盤の安定

ネクストステージ

■ 中期計画値(2014年10月期～2016年10月期)

JASDAQ
3804



(単位:百万円)

	2014年10月期 (33期)実績	2015年10月期 (34期)実績	2016年10月期 (35期)第2四半期			2016年10月期 (35期)計画
			計画	実績	差異	
売上高 (前年比)	2,423 (112%)	2,676 (110%)	1,802 (124%)	1,500 (103%)	△ 301	3,361 (126%)
営業利益 (前年比)	188 (133%)	157 (83%)	129 (62%)	130 (62%)	1	314 (200%)
営業利益率	8%	6%	7%	9%	-	9%
経常利益 (前年比)	179 (135%)	150 (84%)	124 (61%)	126 (61%)	1	306 (204%)
純利益 (前年比)	185 (140%)	145 (79%)	82 (63%)	81 (62%)	△ 1	260 (179%)

■ 中期3ヶ年計画の見通し

JASDAQ
3804



2012年10月期
実績

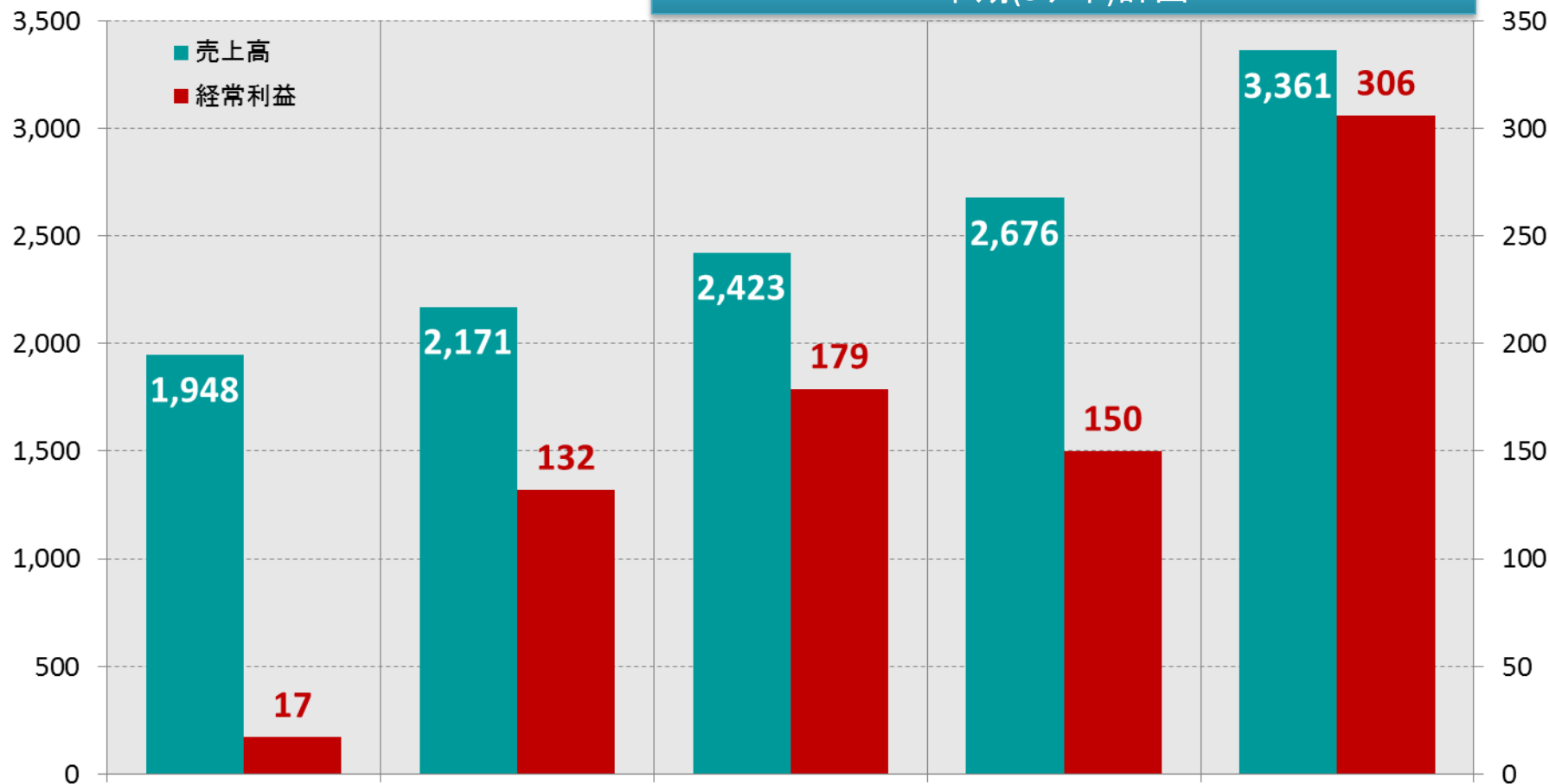
2013年10月期
実績

2014年10月期
実績

2015年10月期
実績

2016年10月期
計画

単位: 百万円



■ 配当の推移・予定

3円	3円	3円	3円	5円
----	----	----	----	----

本日はお忙しい中、
ご来場頂きましてありがとうございました。
今後ともシステムディを宜しくお願い致します。



株式会社 システムディ
代表取締役 堂山 道生